

自転車フレーム御被い

これの神床に目標としてお鎮まり下さいます 親神天理王命の御前に天理教 分教会長 慎んで申し上げます

日々は親神様のこよなく温かい親心に生かされ守られて 家一同不自由なく明るく暮らさせて頂き 誠に感謝の念に堪えません

この度○○○○所属 さんは フランスで開催される自転車のロードレースに参加するためしばし親許でくつろがれ 月 日改めて渡仏される事に相成りました

就いてはこのレースに使用するフレームを新しく求められ 只今門出の喜びに大きく胸をふくらませておられますが ここで御被いの御式を心を籠めて勤めさせて頂きます

思えば眼は耳はもとより両手両足など体の一切は親神様からの借物であり このフレームをつける自転車もまた親神様の深い御恵みによる資源によって造られたものであることを自覚し 陽気ぐらしを望まれる思召に添って正しくしかも勇んで使わせて頂きますが さんはレースの一つ／＼を大事にし自力での十分な展開を期すると共に レース中他の選手から与えられる急激な変化にも見事に対応出来るようにと ひたすら願っておられますが 両親も又 我がものと御教え下された心一つを世界一列きようだいの路線を違えず 世の人々の幸せのために使わせて頂きたいとお誓い下さっております

どうか親神様にはかくお誓いする真実を充分にお受取り下さいますして この新しいフレームが行くところ動くところ災なく凶事なく いつも健やかに一日々々を通れますようお導きの程を 家の一同に代り慎んでお願い申し上げます